東北水田地帯における地域農業の担い手と構造変化 -秋田県及び岩手県を事例として-

目 次

まえがき

第1章 研究課題と調査地の位置づけ	1
1. 研究課題	1
2. 方法	3
3. 東北水田農業の地帯構成と対象地の位置づけ	4
(1) 東北水田農業の地帯構成	4
(2) 対象地の位置づけ	5
4. 集落・ムラの把握と集落営農組織について	9
(1) 秋田県大仙市 C 地区	9
(2) 岩手県花巻市 D 地区	10
第2章 東北農業の担い手と個別経営の経済環境	14
1. 農業構造と担い手の変化	14
(1)経営耕地規模別農家数	14
(2)農産物販売集落営農の増加と農地集積	17
(3)集落営農組織の機械所有	20
2. 集落営農組織の類型	22
3. 個別経営の経済環境	24
(1)稲作余剰	25
(2)農業所得と家計費充足	26
(3) 営農意欲と規模拡大意欲の可能性	27
第3章 秋田県大仙市C地区	29
1. 水田農業及び担い手の動向	29
(1) 地域概況	29
(2)農家及び組織経営体の動向と水田利用	30
2. 個別経営と規模拡大意向	36
(1) 調査経営における経営内容	36
(2) 規模拡大意向	40
(3)規模拡大意向の検討	41
3. 集落営農組織の類型化とその変化	42

	(1)	調査事例の組織類型	42
	(2	2)	集落営農組織の変化	44
	(3	3)	枝番管理型組織の3つの方向	47
	4.	集	落営農組織の存続・再編の構造的背景	48
	(1)	大規模個別経営の農地集積状況	48
	(2	2)	農地流動化予測と地域農業の担い手	49
	5.	ま	とめ	54
第	4章	至	岩手県花巻市D地区	57
	1.	水	田農業及び担い手の動向	57
	(1)	地域概況	57
	(2	2)	農家及び組織経営体の動向と水田利用	58
	(3	3)	D地区の地域農業の特徴	63
	2.	個	別経営と規模拡大意向	66
	(1)	調査経営における経営内容	66
	(2	2)	規模拡大意向	70
	(3	3)	「稲作経営」の規模拡大意向の検討	72
	3.	集	落営農組織の類型化とその変化	73
	(1)	調査事例の組織類型	7 3
	(2	2)	集落営農組織の類型変化	75
	4.	集	落営農組織存立の構造的背景	76
	(1)	大規模個別経営の農地集積状況	77
	(2	2)	農地流動化予測と地域農業の担い手	78
	5.	農	地の広域的利用調整と地域農業組織化の主体形成	83
	(1)	農地の広域的・重層的利用調整	83
	(2	2)	将来を見通した地域農業の組織化と主体形成	85
	6.	ま	とめ	86
	(1)	小括	86
	(2	2)	農業生産主体間の分担にもとづく広域的農地利用調整	87
第	5 章	至	東北水田農業の担い手の現状と展望	90
	1.	分	析結果のまとめ	90
	2.	東	北水田農業の展望 -農地需給のミスマッチと地域農業の担い手-	93
	3.	広	域的な農地利用調整主体と担い手形成	95
[参考	令文	献】	98